公的資格試験

ビジキャリ®

ビジネス・キャリア検定試験®

強い人材が強い企業をつくる
確かな知識に基づく人材育成！

（後援：厚生労働省）

1級・2級・3級

※1級は人事・人材開発・労務管理の共通試験です。

人事・人材開発検定

試験範囲の概要

人事企画／雇用管理／
賃金管理／人材開発

例えば、こんな問題が出題されています。

3級 人事異動・配置に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．自己申告制度のねらいは、社員個人の事情・希望と会社の人事政策との調和を図ることが挙げられる。
イ．既存事業から離れた新規事業のための人材を発掘するときには、意欲が重要になり、社内公募制度が有効である。
ウ．日本型配置移動制度は、仕事に適性と能力のある社員を配置する傾向が強く、社員の適性・能力に合わせて仕事を付与する考えが弱い。
エ．社内ＦＡ制度は、社員が異動希望を示し、人材を求める部門とニーズが合致すると異動するという仕組みである。

※解答はウラへ

労務管理検定

試験範囲の概要

労使関係／就業管理／労働安全衛生・福利厚生／
労務管理に関係するその他の重要な法律

例えば、こんな問題が出題されています。

3級 労働基準法に定める労働時間に関する記述として正しいものは、次のうちどれか。

ア．法定労働時間は、１日、１週間及び４週間について定められている。
イ．継続勤務が２暦日にわたる場合は、１勤務として取り扱い、当該勤務の始業時間が属する日の労働とする。
ウ．「１週間」とは、就業規則その他に別段の定めがない限り、月曜日から日曜日までをいう。
エ．１カ月単位の変形労働時間制の起算日は、毎月支払われる賃金計算期間の起算日と一致していなければならない。

※解答はウラへ

※人事・人材開発検定はビジネス・キャリア検定試験 人事・人材開発2・3級試験の通称、
労務管理検定は労務管理2・3級試験の通称です。

ビジネス・キャリア検定試験®（ビジキャリ）とは?

厚生労働省が定めた職業能力評価基準に準拠した「職務を遂行する上で必要となる**専門知識の習得**と**実務能力の評価**を行うこと」を目的とした試験です。「人事・人材開発・労務管理」、「経理・財務管理」、「営業・マーケティング」、「生産管理」、「企業法務・総務」、「ロジスティクス」、「経営情報システム」、「経営戦略」の８分野について、１級からBASIC級まで設定されています。
※一部未実施分野があります。

中でも、「人事・人材開発・労務管理」検定については、体系的に学ぶ機会が殆ど無いこともあり**「ＯＪＴでは得られない自社以外のやり方や幅広い知識を習得することができた」**といった声が多く寄せられています。

また、人事・人材開発の実務では、労働契約や就業規則に関する法令知識が必要となることが多くあります。たとえば、**「人事・人材開発検定」に合格された後は、「労務管理検定」に挑戦**し、さらなる **スキルアップ** を目指しましょう！

ビジキャリQ&A

Q ビジキャリの特徴は？

A 全８分野、４等級のラインナップで、多くの従業員を対象にできるのが最大の特徴ですが、ほかにも以下の特徴があります！

職業能力評価基準準拠	各分野とも厚生労働省が定めた職業能力評価基準をベースに設定されており、それぞれの分野で必要とされる知識が体系的に整理されています。
選べる学習方法	標準テキストや過去問解説集による自学自習の他、試験内容に準拠した通信講座の受講も可能です。（1 級にはテキストや解説集はありません。）
低コスト	例えば人事・人材開発３級の場合、受験料は 6,200 円、テキスト代は 3,080 円です。

Q 実際、どう活用されているんですか？

A 主なご活用方法は以下のとおりです。他にも様々な場面でご活用いただいています！
具体的な活用事例はＨＰに掲載しております。

- 担当職務に必要な専門知識の向上とスキルアップに!
- 社内で使用される専門知識の共通化と知識レベルの底上げに!
- 試験結果を従業員の昇進・昇格要件の一つに!

Q どのような企業が活用していますか？

A 業種や規模を問わず、多くの企業様でご活用いただいております！
実際にご活用いただいている企業様の例は以下のとおりです。

株式会社伊藤園／株式会社エイプルジャパン／株式会社ＮＴＴデータ東海／株式会社ＯＫＩプロサーブ
株式会社オンダ製作所／ＫＤＤＩ株式会社／昭和電線ホールディングス株式会社／トピー実業株式会社
株式会社名古屋銀行／浜名湖電装株式会社／林純薬工業株式会社／広島Law & Business専門学校
株式会社ヒロテック／福岡運輸システムネット株式会社／株式会社丸和運輸機関　（50音順）

試験概要

試験日	前期	10 月上旬［1・2・3 級］	後期	2 月中旬［2・3・BASIC 級］
申請期間	前期	4 月中旬～ 7 月下旬	後期	10 月上旬～12 月中旬
受験料(税込)	1 級 11,000 円／ 2 級 7,700 円／ 3 級 6,200 円／ BASIC 級 3,300 円			

※BASIC級はロジスティクス分野と生産管理分野のみの実施となります。

JAVADA
JAPAN VOCATIONAL ABILITY DEVELOPMENT ASSOCIATION
中央職業能力開発協会
（職業能力開発促進法により設立された公的団体）

〒160-8327　東京都新宿区西新宿7-5-25
西新宿プライムスクエア11階
TEL:03-6758-2836　FAX:03-3365-2716
https://www.javada.or.jp/jigyou/gino/business/index.html

試験の詳細についてはこちら
ビジキャリ

解答：上からウ、イ